

市内都市公園で**メリケントキンソウ**を見かけたら
地域社会振興会(82-7111)までご連絡ください。

メリケントキンソウとは

<生態>

- キク科の一年草で、草丈が3cm~5cm程度と低い。
- 5~6月に2mm位の鋭いトゲのある種子を形成します。(約100~300個の種子を作る)

<分布の拡大>

種子にある鋭いトゲが、靴底や愛玩動物の体毛などにくっついて分布を拡大していきます。



メリケントキンソウ



手に刺さった種子



靴裏に刺さった種子

メリケントキンソウの被害

近年、全国的に繁殖域を拡大し、鋭利な種子棘(とげ)により、人的にあるいは愛玩動物に対し傷害を及ぼす外来植物「メリケントキンソウ」の繁茂は、裸足で駆け回ったり、犬の散歩時に肉球に棘がささるなどの問題が生じます。

メリケントキンソウに

ちゅうい

ご注意ください



しばふ うえ て はだし あるく
■芝生の上に手をついたり裸足で歩くと

さ おそ
トゲが刺さってケガをする恐があります。

た ばしょ はんしょく ふせぐ くつ うら
■他の場所での繁殖を防ぐため、靴の裏

お かえ
のトゲは落としてお帰りください。

管理者：(公財) 亀山市地域社会振興会

